



平成26年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年3月4日

上場会社名 株式会社くらコーポレーション

上場取引所 東

コード番号 2695 URL <http://www.kura-corpo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 邦彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理本部長 (氏名) 久宗 裕行

TEL 072-368-6211

四半期報告書提出予定日 平成26年3月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年10月期第1四半期の連結業績(平成25年11月1日～平成26年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|--------|------|-------|------|-------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年10月期第1四半期 | 23,390 | 11.1 | 1,154 | 17.0 | 1,257 | 10.6 | 743 | 21.1 |
| 25年10月期第1四半期 | 21,044 | — | 986 | — | 1,137 | — | 613 | — |

(注) 包括利益 26年10月期第1四半期 768百万円 (24.6%) 25年10月期第1四半期 616百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|--------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年10月期第1四半期 | 35.90 | — |
| 25年10月期第1四半期 | 29.65 | — |

(注) 平成25年10月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年10月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|--------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年10月期第1四半期 | 36,705 | 22,340 | 60.9 |
| 25年10月期 | 36,479 | 21,820 | 59.8 |

(参考) 自己資本 26年10月期第1四半期 22,340百万円 25年10月期 21,820百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年10月期 | — | 0.00 | — | 12.00 | 12.00 |
| 26年10月期 | — | | | | |
| 26年10月期(予想) | | 0.00 | — | 12.00 | 12.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年10月期の連結業績予想(平成25年11月1日～平成26年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 45,492 | 6.1 | 1,836 | △24.7 | 2,007 | △26.3 | 1,101 | △29.0 | 53.20 |
| 通期 | 92,182 | 4.6 | 4,188 | 4.8 | 4,534 | 1.8 | 2,521 | 0.7 | 121.80 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-----------|--------------|-----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 26年10月期1Q | 20,699,800 株 | 25年10月期 | 20,699,800 株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年10月期1Q | 120 株 | 25年10月期 | 120 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 26年10月期1Q | 20,699,680 株 | 25年10月期1Q | 20,699,774 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提条件その他関連する事項につきましてはP2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 2 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 2 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 2 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 2 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 4 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 4 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 6 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 6 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 6 |
| (セグメント情報等) | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成25年11月1日から平成26年1月31日）におけるわが国経済は、緩やかな回復を継続し、平成25年12月の景気動向指数は4カ月連続上昇し、平成20年9月のリーマンショック直前以来、約5年半ぶりの高水準を示し、景気回復・拡大基調が着実に進んでいることが裏付けられました。

外食産業におきましては、例年に比べ天候が良好であったことに加え、年末年始の曜日配列に恵まれたことで来店客数が増加し、平成25年12月の外食支出が9カ月連続で前年を上回るなど、引き続き堅調に推移しております。しかしながら、平成26年4月に実施される消費税増税に伴う駆け込み需要とその反動、また実質可処分所得の減少から、個人消費の落ち込みが懸念され、当社グループにとって依然として厳しい環境が続くことが予想されております。

このような状況の中、当社グループは引き続きお客様の満足度を高めるべく、さまざまな商品提案を行いました。平成24年11月に発売し大好評いただいております「7種の魚介醤油らーめん」のベーススープに「とんこつ」を加えて平成25年11月にバージョンアップを行い、お好みに合わせて4種類のスープからお選びいただけるようリニューアルしたのをはじめ、12月には、お客様のご要望にお応えしてプレミアムコーヒープランド「KULA CAFÉ」として、「プレミアムホット珈琲（税込157円）」など、オリジナルブレンド豆と挽きたての香りにこだわった本格珈琲4アイテムを新発売いたしました。さらに、年末年始には、中食志向のお客様ニーズにお応えすべく、中トロや厚切りサーモンなどが入った「豪華セット（1人前税込1,050円）」をラインナップに加えた「お持ち帰りフェア」を実施し大好評いただきました。加えて、1月には大手回転寿司業界で初めてとなる「極上ふぐフェア」を実施し、「ふぐにぎり極旨一貫（税込105円）」や「ふぐ三点盛り（税込210円）」、「ふぐのから揚げ（税込241円）」などを、ふぐが販売可能な32都府県でご提供させていただき、お客様にご好評をいただきました。

また、米国子会社「Kula Sushi USA, Inc.」に次ぐ2番目の海外拠点として、平成26年1月、台湾台北市に当社100%出資による現地法人「台湾国際藏壽司股份有限公司」を設立いたしました。今後高い成長が見込まれるアジアを重要な地域ととらえ、戦略的に展開を図ってまいります。なお、平成26年内に台北市内に1号店をオープンする予定で準備を進めてまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高233億90百万円（前年同期比11.1%増）、営業利益11億54百万円（同17.0%増）、経常利益12億57百万円（同10.6%増）、四半期純利益は7億43百万円（同21.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産総額は367億5百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億26百万円の増加となりました。これは、主に減価償却等により有形固定資産が3億38百万円減少した一方で、現金及び預金が3億9百万円、投資その他の資産が2億55百万円増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して2億93百万円減少いたしました。これは、主に買掛金が2億44百万円増加した一方で、未払法人税等が5億30百万円、リース債務が2億41百万円減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、利益剰余金の増加により223億40百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年12月12日に公表いたしました業績予想につきまして、現在のところ変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年10月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成26年1月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,846,862 | 6,155,866 |
| 原材料及び貯蔵品 | 466,822 | 514,285 |
| その他 | 820,983 | 843,949 |
| 流動資産合計 | 7,134,667 | 7,514,101 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 11,916,606 | 11,792,211 |
| その他（純額） | 7,712,779 | 7,498,237 |
| 有形固定資産合計 | 19,629,385 | 19,290,449 |
| 無形固定資産 | 1,258,035 | 1,187,831 |
| 投資その他の資産 | | |
| 長期貸付金 | 3,400,171 | 3,386,812 |
| 差入保証金 | 3,707,034 | 3,720,623 |
| その他 | 1,349,734 | 1,605,379 |
| 投資その他の資産合計 | 8,456,940 | 8,712,814 |
| 固定資産合計 | 29,344,361 | 29,191,095 |
| 資産合計 | 36,479,029 | 36,705,197 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 3,217,875 | 3,462,743 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 200,000 | 200,000 |
| 未払金 | 3,021,777 | 3,201,564 |
| 未払法人税等 | 1,014,630 | 483,785 |
| その他 | 2,232,522 | 2,343,586 |
| 流動負債合計 | 9,686,806 | 9,691,680 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 400,000 | 350,000 |
| リース債務 | 3,135,242 | 2,893,862 |
| 資産除去債務 | 1,153,668 | 1,162,582 |
| その他 | 283,136 | 266,868 |
| 固定負債合計 | 4,972,048 | 4,673,312 |
| 負債合計 | 14,658,854 | 14,364,993 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,005,329 | 2,005,329 |
| 資本剰余金 | 2,334,384 | 2,334,384 |
| 利益剰余金 | 17,440,725 | 17,935,412 |
| 自己株式 | △185 | △185 |
| 株主資本合計 | 21,780,253 | 22,274,940 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定 | 39,921 | 65,263 |
| その他の包括利益累計額合計 | 39,921 | 65,263 |
| 純資産合計 | 21,820,174 | 22,340,204 |
| 負債純資産合計 | 36,479,029 | 36,705,197 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年1月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年1月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 21,044,680 | 23,390,661 |
| 売上原価 | 9,700,981 | 10,693,805 |
| 売上総利益 | 11,343,698 | 12,696,856 |
| 販売費及び一般管理費 | 10,357,501 | 11,542,520 |
| 営業利益 | 986,196 | 1,154,335 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 16,096 | 16,280 |
| 受取手数料 | 59,512 | 64,198 |
| 為替差益 | 75,897 | 13,468 |
| 物販収入 | 58,319 | 37,014 |
| 雑収入 | 5,049 | 13,655 |
| 営業外収益合計 | 214,874 | 144,617 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 19,156 | 18,951 |
| 物販原価 | 39,261 | 20,038 |
| 雑損失 | 4,855 | 2,068 |
| 営業外費用合計 | 63,273 | 41,058 |
| 経常利益 | 1,137,797 | 1,257,894 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 900 |
| 特別利益合計 | — | 900 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 2,934 | 5,892 |
| 店舗閉鎖損失 | 54,704 | — |
| 減損損失 | — | 2,777 |
| 特別損失合計 | 57,639 | 8,669 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,080,158 | 1,250,125 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 404,063 | 444,079 |
| 法人税等調整額 | 62,422 | 62,963 |
| 法人税等合計 | 466,486 | 507,042 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 613,671 | 743,083 |
| 四半期純利益 | 613,671 | 743,083 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年1月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年1月31日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 613,671 | 743,083 |
| その他の包括利益 | | |
| 為替換算調整勘定 | 3,123 | 25,341 |
| その他の包括利益合計 | 3,123 | 25,341 |
| 四半期包括利益 | 616,794 | 768,425 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 616,794 | 768,425 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。